

2019 年度 6 区防災連絡会参画機関の防災・減災活動の実践

1. はじめに

大阪市立大学都市防災教育研究センターと近隣の大阪市 6 区（阿倍野区・住之江区・住吉区・東住吉区・平野区・西成区）は 2015 年 3 月のセンター設立から現在まで年 3 回程度の防災連絡会を開催し，防災活動に関する情報共有を図るとともに，コミュニティ防災教育の実践等において協働してきました。

2013 年には住之江区・住吉区・西成区，2016 年には阿倍野区・東住吉区・平野区とのコミュニティ防災に関する連携協定連携協定を結び，避難シミュレーションに関する受託事業や防災人材育成に関する共同研究も実施しています。

ここでは，2019 年度の 6 区の防災・減災活動について，報告します。

2. 阿倍野区

(1) 地域防災訓練（まちなか防災訓練・避難所開設・運営訓練）

地域による「自助」「共助」の災害時対応のスキルの向上や地域コミュニティの醸成を図るため，地域の自主防災組織が実施する「まちなか防災訓練・避難所開設運営訓練」等の地域の取組を支援している。

対象者：地域住民・自主防災組織役員等

| | |
|-----------|---|
| 5 月 18 日 | 晴明丘地域まちなか防災訓練・避難所開設運営訓練（晴明丘小学校防災訓練・研修と合同） |
| 6 月 2 日 | 阪南地域役員防災研修 |
| 9 月 29 日 | 常盤地域避難所開設運営ワークショップ |
| 10 月 20 日 | 王子地域まちなか防災訓練・避難所開設運営訓練 |
| 10 月 27 日 | 文の里地域まちなか防災訓練・避難所開設運営訓練 |
| 11 月 10 日 | 常盤地域まちなか防災訓練・避難所開設運営訓練（常盤小学校防災訓練・研修と合同） |
| 11 月 15 日 | 丸山地域避難所開設運営ワークショップ |
| 11 月 19 日 | 長池地域避難所開設運営ワークショップ |
| 11 月 21 日 | 長池地域避難所開設運営ワークショップ |
| 11 月 24 日 | 阿倍野小学校を使用した避難所開設運営の初動訓練 |
| 11 月 29 日 | 長池地域避難所開設運営ワークショップ |
| 11 月 30 日 | 金塚地域まちなか防災訓練・避難所開設運営訓練（金塚小学校防災訓練・研修と合同） |
| 12 月 7 日 | 丸山地域まちなか防災訓練・避難所開設運営訓練 |
| 12 月 8 日 | 阪南地域まちなか防災訓練・避難所開設運営訓練 |
| 2 月 16 日 | 高松地域まちなか防災訓練・避難所開設運営訓練 |
| 2 月 23 日 | 長池地域まちなか防災訓練・避難所開設運営訓練 ※ |
| 3 月 1 日 | 阿倍野地域まちなか防災訓練・避難所開設運営訓練 ※ |
| 3 月 24 日 | 避難所開設運営ワークショップ（高松・文の里・王子）※ |
| 3 月 27 日 | 金塚地域避難所開設運営ワークショップ ※ |
| 3 月 29 日 | 阪南地域避難所開設運営ワークショップ ※ |

※ コロナウイルス感染症拡大防止のため中止



写真1 晴明丘地域まちなか防災訓練(5/18)



写真2 阪南地域まちなか防災訓練(12/8)

(2) 地域防災リーダー研修・訓練

地震・風水害その他の災害が発生した場合に備え，地域の自助・共助によって被害を未然に防止・軽減あるいは予防するため，地域の自主防災組織の中心となって消火活動や救出救護活動などの活動を行っていただくため実施している。

対象者：地域防災リーダー

- 5月12日 防災リーダー訓練 アドバンスド 救助コース（午前の部）
- 5月12日 防災リーダー訓練 アドバンスド 救助コース（午後の部）
- 12月1日 大阪府（阿倍野区）防災リーダー研修

(3) 区内の小中学校防災訓練・研修

より若い世代の人材育成による地域防災力の向上を図るため実施している。

対象者：区内公立小中学校（国立小学校含む）

- 5月11日 高松小学校防災訓練・研修
- 5月18日 晴明丘小学校防災訓練・研修（晴明丘地域まちなか防災訓練と合同）
- 5月25日 昭和中学校防災訓練・研修
- 5月28日 長池小学校防災訓練
- 6月1日 晴明丘南小学校防災研修
- 7月17日 教育大附属天王寺小学校研修（5年生）
- 10月4日 松虫中学校防災研修
- 10月26日 阪南小学校防災訓練・研修
- 11月9日 阿倍野中学校防災訓練・研修
- 11月10日 常盤小学校防災訓練・研修（常盤地域まちなか防災訓練と合同）
- 11月14日 阪南中学校防災研修
- 11月16日 文の里中学校防災訓練
- 11月22日 松虫中学校防災訓練
- 11月29日 阪南中学校防災訓練
- 11月30日 金塚小学校防災訓練・研修（金塚地域まちなか防災訓練と合同）
- 1月8日 阿倍野小学校防災訓練・研修（地域と避難訓練実施）
- 3月4日 文の里中学校防災研修 ※ コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(4) あべのカーニバルにおける防災啓発活動

10月14日に開催された「あべのカーニバル」において，区民一人ひとりの災害に対して知識やスキルの習得及

び防災力のさらなる向上を図りため啓発を行った。

対象者：阿倍野区民

(5) 出前講座

災害に備えて、区民一人ひとりの災害に対して知識やスキルの習得及び防災力のさらなる向上を目的として啓発を行っている。

対象者：区内に在住，在勤または在学するおおむね 10 人以上の団体，グループ

- 4月16日 コンシェル阿倍野
- 4月20日 エステムコート
- 5月10日 文の里クラブ
- 5月11日 育徳園保育所
- 5月23日 松虫2丁目町会
- 5月23日 越川病院
- 5月25日 ブランズシティあべの王子町
- 7月27日 長池小学校 PTA 校庭キャンプ
- 9月30日 日本語読み書き教室（1回目）
- 10月3日 日本語読み書き教室（2回目）
- 10月4日 日本語読み書き教室（3回目）

2019年度は、2020年2月からコロナ禍の影響により2地域のまちなか防災訓練が中止となり、3月に実施を予定していた「あべの防災フェア」も中止となった。今後は、新型コロナウイルス感染症の動向を見ながら、各地域の防災の取組みを支援していく。

3. 住之江区

(1) ナンコウを考える 防災セミナー

住之江区南港の地域特性に鑑みた風水害・地震などの被害から、市民等の生命、身体、財産を保護するため、防災情報の提供や啓発、セミナーを実施した。

第1部では、「南港の特性と災害」と題し、大阪市立大学大学院工学研究科の重松孝昌教授よりご講演いただいた。また、第2部では、「マンションの防災力の向上ノウハウ」として、大阪市都市整備局から説明があり、第3部では「地域での防災活動」をテーマに南港地域で活動されている組織のパネルディスカッションが行われた。

対象者：南港地域に居住されている方

実施日：7月27日

参加者数：134人



写真3 第1部「南港の特性と災害」講演 重松先生



写真4 第3部 南港地域で活動されている方による
パネルディスカッション

（2）2019年度 全職員対象の災害対応訓練

区役所では毎年，区災害対策本部の設置・運営，区民の避難誘導，災害情報の収集・伝達などを実施することにより，発災時の初期初動体制を確認し，職員の災害対応能力の向上を目的として，区役所全職員を対象とした防災訓練を実施している。

2019年度の活動実績は，下記のとおりである。

対象者：全職員・区社協（ボランティアセンター）・医師会（南大阪病院）・

消防・警察・地域（自主防災組織）

実施日：12月14日

参加者数：約150人



写真5 全職員訓練 保健福祉班



写真6 庶務班(情報連絡)による情報の共有化(壁面への投影)



写真7 庶務班(情報連絡)

全職員防災訓練の前段で訓練の実効性・有効性を高めるため，避難受入班を担当地域へ派遣（地域防災訓練の参加など）したことや保健福祉班が専門性に特化した訓練を初めて実施した。また，災害等情報量を増加したシナリオとしたことにより情報伝達において課題の明確化が図られた。

4. 住吉区

（1）2019年度 住吉区総合防災訓練

住吉区では，2016年度より地域防災力を高めるため，実際の大災害が発生した状況を想定し，全12地域が同一日・同一時刻に一斉に避難所開設運営訓練を実施するとともに，区災害対策本部との情報伝達や避難誘導等の訓練を行うなど，地域と区役所が一体となった防災訓練を実施してきた。

とりわけ，2017，2018年度は町会本部の設置，安否確認訓練，地域本部との無線通信訓練等を重点項目として実施してきた。また，2019年度は11月9日（土）に一時避難場所から災害時避難所への避難訓練，地域災害対策本部／避難所運営委員会の設置・運営訓練を重点項目として，各地域が迅速かつ円滑な避難所の開設・運営を行えるよう，行政と地域の連携強化による地域の総合的な防災力の向上を図ってきた。

対象者：地域住民をはじめ，小中学生，避難所等施設職員，区役所職員，住吉区在住の大阪市職員（直近参集者）及びその他関係機関の職員

参加者：約9,000人（地域住民約5,000人，小中学生約3,500人，避難所等施設職員約120人，区役所職員219人，住吉区在住の大阪市職員（直近参集者）60人，その他関係機関の職員約120人）

2016年度より全12地域一斉に実施してきた住吉区総合防災訓練も定着し，大規模災害時における初期初動の取組みとして，一時避難場所での安否確認や災害時避難所の開設，運営訓練，地域災害対策本部と住吉区災害対策本部との通信訓練などを重ねることにより，地域の防災力が着実に向上してきている。

しかしながら，参加者について20・30代の若い世代が少ない状況であるとともに，災害時避難所における避難所運営委員会運営について，各避難所の現行のマニュアルをより実効性のある効果的なものに改訂していく必要がある。また，参加者からは，水害時の避難方法や水害を想定した訓練の実施を望む意見もある。



写真8 避難所開設訓練(避難所入口)



写真9 学校体育館の長椅子を活用した簡易ベッド

今後、各地域と連携を密にしながら、訓練に参加したいと思わせるような訓練内容や仕掛づくりに努めるとともに、現行の「避難所運営・開設マニュアル」を精査し、引き続き見直しを行っていく。なお、水害時の避難方法については、区のホームページに掲載し、水害ハザードマップの配布を実施するとともに、イベントなどで各家庭の浸水深を調べ、それを記入したプレートを交付し、玄関に掲出していただくことにより、多くの区民に周知した。また、地域役員や学校と連携し、水害を想定した防災フォーラムや訓練の実施を検討していく。

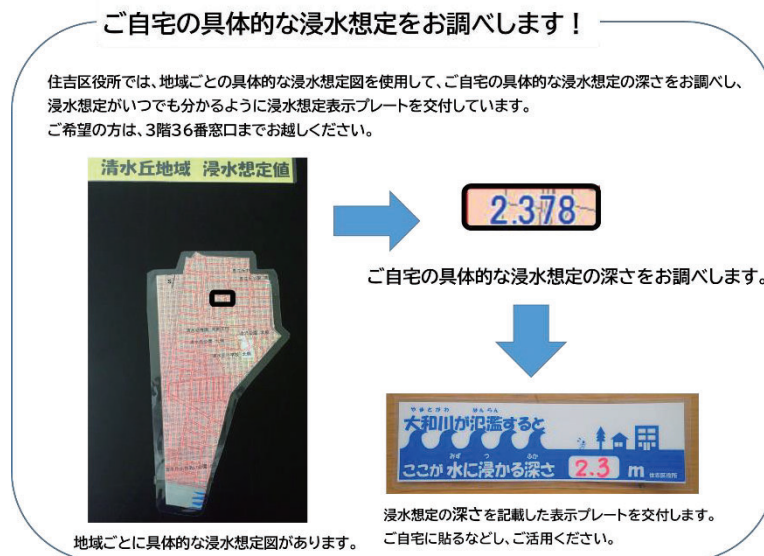


図1 家庭の浸水深を記入したプレートの交付

(2) その他

現在、新型コロナウイルス感染症を考慮した避難所運営等について、取組みを進めており、災害時避難所での避難スペースの拡充及び新たな避難スペースの確保、新型コロナウイルス感染症における濃厚接触者を受け入れる指定避難所の確保、新型コロナウイルス感染症防止に向けた備蓄物資の検討、配備に努めるとともに、避難所開設、運営マニュアルの改訂を行っているところである。

5. 東住吉区

(1) 挑戦！NHK防災サバイバル

近い将来起きると言われている「南海トラフ巨大地震」。そこで、NHK 大阪放送局企画のもと、子どもたちに主体的に行動するための知識・判断力を身につけてもらえるよう「挑戦！NHK 防災サバイバル」を実施した。

対象者：区内小学校の5年生・6年生

参加者数：約600名



写真10 「挑戦！NHK防災サバイバル」の実施状況

児童たちが班に分かれ、60分の制限時間内に様々なミッションをクリアしていく「防災サバイバル」，生き残ることだけが目的ではなく，発災後に自分が人のために何ができるかなどを考えることの大切さについて学ぶ「防災学習」を実施した。

『頭ではわかっているけど、なかなか動くことができない』『実際にやってみたら難しかった』という経験を通して、災害時は自分たちの力で生き延びることが大切である，ということを学んでもらった。

(2) 東住吉区 防災フェスタ

防災について、講座や関係機関によるブース展示などを設け、子供から大人まで幅広い年齢層の方々が楽しく学べる機会として開催している。

対象者：主に東住吉区民の方々

参加者数：約150名（雨天のため、例年よりも参加者数は減少）



写真11 ブース展示の様子



写真12 防災セミナーの様子

防災に関する意識向上に寄与しており、近年の大規模災害により、市民の防災に対する意識は高くなってきているため、今後も市民の方々のニーズに応えることができるよう内容の充実を図っていきたい。

6. 平野区

(1) 平野区役所全職員防災講習会

平野区防災アドバイザーに任命している元自衛隊員を講師として招き、自治体職員としての心構えやいざという時の行政の対応、自衛隊の取り組みなどについて学んだ。

対象：平野区役所職員

実施日：6月8日

参加者数：275名



写真 13 講師による講演



写真 14 職員間でのグループ討議

(2) 加美地域避難所開設訓練

平野区内（加美地域）で初めて、地域住民が主体となる避難所開設訓練を実施した。実施の半年前から地域主導で打ち合わせ会議を開催し、区役所や危機管理室アドバイザーもオブザーバーとして関わった。

対象：地域住民

実施日：9月8日

参加者数：約 250 名

他の地域からの見学も多く、区全体として防災意識が高まっており、自身の地域でも避難所開設訓練の取り組みでいきたいという地域が増えてきている。



写真 15 避難所受付設置の訓練風景



写真 16 要援護室の設置訓練風景

(3) 住民主体の防災マニュアル作成

2018年の災害の教訓から、災害時に備えるために分かりやすいマニュアルを作成しようという気運が高まり、各地域でワークショップを行い、意見を吸い上げ、それをもとに地域住民が主体となって「平野区防災の備え」と題したポスターを2019年7月に完成させた。作成したポスターは、学校や地域振興会などを通して町会や地域行事等で配布した。自助について一目で分かるような内容となっている。



写真 17 住民主体で作成したポスター

7. 西成区

(1) 地域防災訓練

地域住民による「自助」「共助」など災害時の初期初動や地域コミュニティの醸成を図ることを目的として、自主防災組織が実施する「地域防災訓練」の取り組みを支援している。

対象者：地域住民・自主防災組織役員等

実施日・参加者数：

4月20日 弘治地域防災訓練（92人）

10月27日 飛田地域防災訓練（500人）

11月3日 今宮地域防災訓練（121人）

11月24日 天下茶屋地域防災訓練（150人）

11月30日 山王・飛田地域防災訓練（西成区計58人）

（阿倍野区合同訓練及び金塚小学校防災訓練）

12月8日 橘地域防災訓練（230人）



写真18 橘地域防災訓練
避難所体験一人あたりのスペースを体感
簡易発電機の明かりで照明を点灯！

(2) 防災アドバンスド講習会

消火や救助にかかる、より実践的な講習を行うことにより、地域防災の担い手の発掘・育成を行う。また、講習会を通じて、地域住民と協力事業所の交流を図り、連携して地域防災に取り組むきっかけにすることを目的として実施している。

対象者：地域防災リーダー及び防災協力事業所

実施日：6月1日・8日

参加者数：59名

講習会を通じて交流が深まり、その後に行った地域訓練や地区防災計画の作成においても連携する様子が見られた。



写真19 防災アドバンスド講習会における放水
訓練の様子

(3) 西成区地域防災検討会議

地域の団体、福祉・医療関係者、有識者、行政機関の代表者を委員とし、情報共有・意見交換を行うことにより、区内における防災強化の充実を図り、災害による被害を軽減するための事業展開に繋げることを目的として実施している。

実施日：8月28日

参加者数：31名

年に1回、予算編成前に開催し、次年度の防災事業施策に協議内容を反映している。



写真20 西成区地域防災検討会

(4) 区内の小中学校防災土曜授業、高校研修

地域防災の新たな担い手の発掘・育成を目的として、区内の小中学生、高校生に防災教育を実施している。特に中学生には全校で可搬式ポンプの操作訓練を行い、災害時に地域防災リーダーと連携し活動ができるよう取り組みを進めている。

対象者：区内小中学校，府立高校

参加者数：

| | | |
|--------|-----------|--------------------|
| 5月11日 | 天下茶屋中学校 | 防災土曜授業（327名） |
| 5月18日 | 玉出小学校 | 防災土曜授業（324名） |
| 5月25日 | 天下茶屋小学校 | 防災土曜授業（294名） |
| 6月15日 | 成南中学校 | 防災土曜授業（161名） |
| 7月6日 | いまみや小中一貫校 | 防災土曜授業（522名） |
| 8月30日 | 千本小学校 | 防災授業（458名） |
| 9月7日 | 岸里小学校 | 防災土曜授業（400名） |
| 10月19日 | 南津守小学校 | 防災土曜授業（536名） |
| 10月26日 | 北津守小学校 | 防災土曜授業（165名） |
| 11月8日 | 西成高校 | 文化祭（防災コーナー参加者300名） |
| 11月9日 | 長橋小学校 | 防災土曜授業（220名） |
| 11月16日 | 玉出中学校 | 防災土曜授業（411名） |
| 11月30日 | 橘小学校 | 防災土曜授業（337名） |



写真21 南津守小学校防災土曜授業の様子

(5) 出前講座

大規模災害時の事前の対策や避難行動など、区民の防災意識を向上させることにより、災害発生時の被害軽減に繋げることを目的として実施している。

対象者：区内に在住，在勤または在学するグループ・団体

参加者数：

| | | |
|--------|--|---------------|
| 4月2日 | 玉出小学校教職員 | （18名） |
| 4月13日 | 岸里連合15振興町会 | （17名） |
| 6月12日 | 大阪市西成区聴言障害者協会 | |
| 9月14日 | 大阪市教育文化振興財団こどもの里 あそびパーク Project 共同事業体 | （25名） |
| 9月20日 | 社会福祉法人ヒューマンライツ福祉協会 コミュニティキッチン8 | （12名） |
| 10月31日 | 南津守小学校4年生，南津守連合振興町会 | （児童86名，地域17名） |
| 11月8日 | 社会福祉法人ヒューマンライツ福祉協会 | （130名） |
| 11月10日 | エメラルドマンション管理組合 | （12名） |
| 11月18日 | 千本連合新開4振興町会 | （39名） |
| 12月25日 | 西成区合同保健委員会 | （30名） |
| 1月19日 | 西成区PTA協議会 | （100名） |
| 1月21日 | 不動産コンサルティング協会 | （50名） |
| 2月27日 | 西成区子ども・子育てプラザ | （7名） |



写真22 聴言障害者協会出前講座の様子

(6) 西成区の地域福祉と防災を考える区民フォーラム

「自助・共助」の意識の向上や防災をきっかけとした地域福祉活動の充実を目的として区民フォーラムを実施した。国際災害レスキューナースの辻直美氏（一般社団法人育母塾代表理事）が「あなたが生き抜く為の防災テクニックとは？」をテーマに講演し，合わせて地域からの活動報告も行って，「みんなで支えあう地域づくり」について，参加者で考えを深めあった。

実施日：1月18日

参加者数：230名



写真 23 西成区の地域福祉と防災を考える区民フォーラムの様子